

第212回 日本神経学会
九州地方会世話人会 (H27年12月12日)

議 事 録

1. 第212回地方会の会長挨拶
産業医科大学 神経内科 足立弘明 教授
2. 第213回地方会・生涯教育講演会の会長決定 (H28年3月12-13日予定)
九州大学 神経内科 (脳外科と共同開催) 吉良潤一 教授
3. 第214回地方会の会長決定 (H28年6月25日予定)
佐賀大学 内科学講座神経内科 原 英夫 教授
4. 第215回地方会の会長決定 (H28年9月10日予定)
鹿児島大学 神経内科 高嶋 博 教授
5. 世話人の交代について
(1)小倉記念病院 松本省二先生 (椎 裕章先生定年のため)
(2)潤和会記念病院 中尾紘一先生 (鶴田和仁先生定年のため)
→承認された。
6. 第57回日本神経学会学術大会「留学シンポジウム」について
医学生や研修医を対象に、留学をすすめる特別企画を予定している (3-4頁)。
各支部で留学経験のある先生に話してもらったり相談に乗ってもらったりする。
手あげ方式で募集する。好評なら次回より正式な教育プログラムとして継続する。
留学先、留学内容などバランスを考慮して選ぶ。→希望者は事務局まで連絡を。
7. 脳外科との共同開催 (第213回地方会) について
脳外科との共同セッションのテーマをどうするか。脳外科側は脳血管障害以外を
希望している。脳外科は医療機器の展示も考慮している。
→両科の接点になるようなテーマを、分野に限らず募集しては。
8. 生涯教育講演会について (谷脇考恭先生)
演者は別紙の通り考えている。(5頁)。西野先生に筋疾患、平野先生に新しい
脳卒中ガイドライン、福山先生に認知症・パーキンソニズムの画像、飛松先生に
脳波について講演していただく。→承認された。

9. 日本神経学会地方会九州支部主催の神経学的診察ハンズオン（谷脇考恭先生）
平成 28 年 3 月 13 日 14:00～ の予定
チューターとして、吉良潤一先生、法化図陽一先生を考えている。
人数は 20 人まで。専門医を受ける前の若手の先生を対象とするが、定員に空きがあれば専門医の先生も受付可。→承認された。
10. 選挙管理委員からの報告（深江治郎先生→ 代理 坪井義夫先生）
11月25日に理事選の公示あり。抱負の文字数が200文字から800文字へ増えた。
候補者名簿の順番を受付順にした。詳細は日本神経学会HPを参照のこと。
11. その他
地方会の抄録は開催の2週間前までには届くようにしてほしい、という発言あり。

第 57 回神経学会学術大会（神戸）における特別プログラム「神経内科で留学しよう：医学生と若手医師におくる海外留学の夢」における講師、相談員ご推薦のお願い

日本神経学会 九州・沖縄支部支部長
吉良潤一 先生御侍史

謹啓

今年も残り少なくなり急に寒くなってまいりましたが先生におかれましては益々ご健勝のことお慶び申し上げます。

来年の第 57 回神経学会学術大会では格別のお力添えをいただき誠に有難うございます。

第 57 回大会では会員の留学を支援し学会のさらなる国際化につながりますように添付資料に記載しておりますような特別プログラム「神経内科で留学しよう：医学生と若手医師におくる海外留学の夢」を企画いたしました。

つきましてはこの特別プログラムにて留学体験をお話いただく先生、留学希望のある会員・医学生の相談に応じていただく先生を各支部よりご推薦いただきますようお願いいたします。

留学体験はリレートーク形式でおこない、留学相談は簡易ブースを設け個別に対応していただく予定です。

大変お忙しいところお願いばかりで申し訳ありませんがご理解いただきご推薦いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

末筆ながら先生の益々のご活躍を祈念いたします。

謹白

2015年12月7日

第 57 回日本神経学会学術大会

大会長 梶 龍兒

ご推薦いただきます先生のご所属お名前は下記までご連絡をお願いいたします。

連絡先：徳島大学神経内科 和泉 唯信

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1

電話 088-633-7207 FAX 088-633-7208

メール：yizumi@tokushima-u.ac.jp

神経内科で留学しよう：医学生と若手医師におくる海外留学の夢

2016年5月21日午前中に2時間（120席の予定）

オーガナイザー：吉良潤一

座長 吉良潤一（九州大学神経内科）
木佐貫泰（オハイオ州立大学神経内科）

1. キーノートレクチャー（30分）

海外で活躍する日本人臨床医からのメッセージ
オハイオ州立大学神経内科 木佐貫泰

2. リレーレクチャー：海外留学の経験を語る（30～40分）

1 演者 10分 × 3～4 演者

※演者は各支部に希望者を依頼する。

3. フリーディスカッション（20～30分）

※海外留学経験者にできるだけ来場していただきご発言いただく。

4. 留学・入局相談コーナー（30分から時間の許す限り）

海外留学経験者による留学相談

※支部ごとに数名相談者を出していただき、医学生や研修医が希望する支部に行って相談できるようにする。木佐貫先生にも相談コーナーをもつていただく。

生涯教育講演会

「これだけは知っておいて欲しい筋疾患」

国立精神・神経センター神経研究所 疾病研究第一部

西野 一三

「ここまできた脳梗塞治療：2015 update」

杏林大学医学部 脳卒中医学教室

平野 照之

「認知症・パーキンソニズムの画像解析」

京都大学 医学研究科 附属 脳機能総合研究センター

福山 秀直

「ここに目をつける！ デジタル脳波判読ナビ」

九州大学大学院医学研究院基礎医学部門 臨床神経生理学分野

飛松 省三

神経診察ハンズオン

テューター候補

吉良 潤一 (九州大学大学院医学研究院 神経内科学)

法化 陽一 (大分県立病院神経内科)